

事例 14 教員研修(小・中学校 6)

【多摩森林科学園 年報 41 号:P40】

「森林教育のための教員研修 第6回」開催報告

2018 年8月 21・23 日実施 森林教育

多摩森林科学園における地域連携、普及・広報活動の一貫として、学校教育での森林教育活動の支援し、未来を担う子ども達への森林教育活動に貢献することを目的に、今年も東京都産業労働局森林課と連携して2つの教員研修を実施しました。研修は、東京都教育委員会による推薦を受けた研修となっています。



森のポストを活用した観察(多摩森林科学園)

多摩森林科学園で実施する東京都の教員研修は、6回目を迎えました。多摩森林科学園では、8月 23 日(木)に、また昨年からは、東京都立農業高等学校神代農場でも共同で実施しており、今年は8月 21 日(火)に実施しました。研修会には、多摩森林科学園には学校教員8名(小学校5名, 中学校3名), 神代農場には 10 名(小学校3名, 中学校7名)が集まりました。参加者の担当は、理科, 図工, 技術, 国語, 特別支援, 管理職などさまざまでした。研修内容は、東京都が推進している「木育」を取り入れた内容を実施しました(表-1)。午前中は、屋外で森林観察や、神代農場では雑木林や湧水を活かした農場の施設見学を行いました。午後は、身近な木や竹を利用した実習を行いました。あわせて、森林教育についての研究成果を紹介し、総合討論では学校で森林教育を進める上での課題などについて、参加者と意見交換を行いました。



竹林での伐採実習(神代農場)

参加者アンケートの結果、研修会全体の感想(5段階評価)が、平均評価 4.8 と非常に高く、今年も大変好評を頂きました。

表-1 「森林教育のための教員研修」プログラム

時間	内 容
10:00	開講式, 研修概要説明, 自己紹介
10:30	研修1 施設内見学(森林観察/農場と雑木林の見学)
12:50	研修2 工作 (自然素材を利用したワークショップ/竹の伐採と竹細工)
14:30	講義・総合討論 森林教育について(学校での実施)
15:45	閉講式

(井上真理子・大石康彦・田中千賀子)